

## 第 38 回東京都景観審議会 意見の概要

平成 24 年 6 月 22 日 (金) に第 38 回東京都景観審議会が開催され、会長及び副会長の選出が行われました。また、事務局から「専門部会の設置について」「計画部会の活動状況」「歴史景観部会の活動状況」「届出 事前協議の実績」「景観行政団体移行状況」の 5 点について報告がありました。

### 第 38 回東京都景観審議会 意見の概要

審議事項	会長及び副会長の選出
<b>【会長及び副会長の選出】</b> 東京都景観審議会規則第 3 条第 1 項の規定に基づき委員の互選により行った。 審議結果 岸井隆幸委員を東京都景観審議会会長に、河島均委員を副会長に選出	
報告事項 1	専門部会の設置について
質疑なし	
報告事項 2	計画部会の活動状況
<b>【皇居周辺地域における建築物のデザイン評価】</b> にぎわいや建物の個性を失わせないように、デザイン評価を行ってほしい。 皇居周辺地域には、皇居や江戸城跡などとの関係を重視すべき場所とにぎわいや個性を重視すべき場所があり、計画部会のデザイン評価を受けた事業者も、場所の特徴を計画に反映しようと努力していると感じる。 デザイン評価結果の公表においては、計画部会の意見を踏まえて事業者が計画を修正し、相応な改善がなされたことから協議を終了した、というプロセスを分かりやすく示してほしい。 今後は、公表資料に周辺との関係が分かる写真やパースを加え、周りに与える影響が分かるようにしてほしい。	

報告事項 3	歴史景観部会の活動状況
<b>【歴史的建造物の現状変更】</b>  報告のあった現状変更によって、校庭と公園がつながる復興小学校の特徴が失われることは、残念である。	
報告事項 4	届出・事前協議の実績
質疑なし	
報告事項 5	景観行政団体移行状況
質疑なし	